

10月17日(火) 「ロウリーズ・ザ・プライムリブ赤坂」にて家庭集会を開催致しました。



10月28日(土) 東武ホテルレバント東京にて「臨海南ロータリークラブ認証状伝達式」が開催されました。



金子高一郎 山本理事長様、高雄さん、本日はようこそお越し頂きました。地区大会の準備も着々と進んでいます。力を合わせて頑張りましょう。

水谷 文彦君 山本様、卓話楽しみにしています。

石渡 秀雄君 家庭集会、大変お疲れ様でした。色々な話が出来て良かったです。もう10月も後半に入りました。ちょっと早いですが、良い年末を迎えたいです。本日の卓話、山本様、よろしくお願い致します。

田中 保君 今日は、山本さん、よろしくお願い致します。

土屋 東明君 山本先生をお迎えして。

林 茂男君 卓話に山本先生をお迎えして。

三宅 郁子君 今日卓話、山本様、楽しみにしております。

井上 慶亮君 本日の卓話、山本様、楽しみにしております。

原田 俊彦君 山本理事長、本日の卓話、楽しみにしています。

波多野幸雄君 山本徹様の卓話、大変興味があります。よろしくおねがいします。

野木 芳宏君 山本様の卓話、楽しみにしております。

工藤 久志君 山本様、本日の卓話、よろしくお願い致します。

岡本 隆一君 山本様、卓話よろしくお願い致します。

家庭集会参加者一同 林さん、ご喜捨ありがとうございました。美味しいワインをいただきました。

ニコニコボックス

合計 27,150円

WEEKLY REPORT

東京ベイロータリークラブ

TOKYO BAY ROTARY CLUB

国際ロータリー 第2580地区 東分区  
VOL.33 NO.10 第1441回 2023年11月9日



Create Hope in the World  
RI会長 ゴードン R. マッキナリー  
(スコットランド、ウェストロージアン)

ロータリアンの心に 火をつけよう

第2580地区ガバナー 栃木一夫(東京北RC)

“本当に人の為を想った行動を取っていますか?”  
クラブ会長 金子高一郎

本日のプログラム  
江東RC・ベイRC合同夜間例会  
卓話「陸上自衛官としての  
経験を踏まえて」  
自衛隊 東京地方協力本部長  
陸将補 山下 博二様

次回の卓話  
「日本のウイスキー今までの100年」  
～山崎蒸溜所100周年～  
ウイスキーアンバサダー  
佐々木太一様

2023年10月19日  
第1440回 例会報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正出席率
15人	14名	93.33%	10月5日 100%

- 点 鐘
- ロータリーソング「我等の生業」
- ゲスト :卓話:学校法人昭和学院 理事長 山本徹様(東京RC)  
ヴァイオリニスト 高雄敦子様  
(年末家族会、地区大会PHS/MDの集い演奏予定)  
米山奨学生 ダニエラさん
- ビジター:川尻弘樹君(東京羽田RC)

<会長・幹事報告>

・本日、例会に先立ち、10月度理事役員会が開催されました。(詳細は中面をご覧ください)

<委員会報告>

・三宅地区大会実行委員長より、本日例会後に実行委員会がございます。

・工藤ゴルフ会幹事より、27日は東分区懇親ゴルフ大会です。今回、残念ながら、人数が足りず、団体戦へのエントリーが叶いませんでしたが、個人戦で頑張りましょう。

・高雄敦子様には演奏もして頂きました。



■ 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
■ 例会場 〒103-8520 東京都中央区日本橋蛸殻町2-1-1  
ロイヤルパークホテル TEL 03-3667-1111・FAX03-3667-1615  
■ 事務局 〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-1-5 アビル6F  
TEL 03-5637-4608 ・ FAX 03-5637-4611  
E-mail tokyobay@club.email.ne.jp

■ 役員/  
会長 金子高一郎  
会長エレクト 三宅 郁子  
幹事 水谷 文彦  
副幹事 石渡 秀雄  
会報委員長 林 茂男



10月19日の卓話は、学校法人昭和学院 理事長山本徹様による「日本の食料安全保障への取組」でした。日本の食料消費、供給カロリー、農業従事者、サプライチェーンからスマート農業（農業×先端技術）等、日本が直面している食料事情を多角的にお話しいただきました。



#### 2023-24年度10月度 理事役員会議事録

会長 金子高一郎  
幹事 水谷 文彦

開催日時：2023年10月19日(木)11:00～

開催場所：ロイヤルパークホテル 2階 有明の間

出席者：金子、石渡、三宅、水谷、田中、土屋、原田、森、井上

##### (1) 審議・報告事項

①11月度プログラム予定に関しまして：承認

②9月度会計報告：承認

③新入会員(木村美鈴氏)に関しまして(推薦書、意見書をご参照下さい)：承認  
10月26日までに異議申し立て期間を経て、正式な入会となります。

④5月16日(木)の例会を5月14日(火) 江東RCとの合同例会へ振り替える：承認  
今年度、江東RCとの合同例会は以下の通り  
2023年11月9日(木)夜間：ロイヤルパークホテル(ベイ主催)  
2024年1月25日(木)昼間：ロイヤルパークホテル(ベイ主催)  
2024年4月4日(木)夜間：イースト21(江東主催)※4月2日イーストに空きがないため  
2024年5月14日(火)昼間：イースト21(江東主催)

⑤モロッコ地震救援基金の件：ニコニコロより15,000円送金することを承認

⑥7ベイ友好会アンケートの件：以下の意見をアンケートに記載して返信する。  
・7ベイ友好会サミット会議→以前のように毎年開催したい。  
・その他、意見として、今年度は開催がなくても良いが、釧路・鈴鹿・神戸がホストとなる際は、現地開催、東京近郊(東京・館山・横浜・浦安)がホストの際は、羽田で行うとしてはどうか。

##### (2) 閉会

次回の理事役員会は、11月30日(木)11時より、11月度理事役員会となります。

【10月20日以降及び11月度の地区・分区会合予定】(出席予定者：敬称略)

- 10/24 地区ポリオ根絶チャリティーイベント(波多野)
- 10/27 東分区懇親ゴルフ大会(原田、工藤、波多野)
- 10/28 東京臨海南RC認証伝達式(金子、岡本)
- 10/29 米山奨学生「能と狂言の鑑賞会」(ダニエラ)
- 10/30 次年度第1回ガバナ補佐エクゼクティブセミナー(金子)
- 10/31 クラブ職業奉仕委員長セミナー「職業奉仕に関する意見交換会」(土屋)
- 11/16 次年度地区協議会(金子)
- 11/21 沖縄分区IM(三宅)
- 11/30 東分区会長幹事会(金子、水谷)

#### 2023年11月 RI会長からのメッセージ

2023-24年度会長 ゴードン R. マッキナリー

来年、ロータリーは中東と北アフリカ地域の平和構築を支援する新たな一歩を踏み出します。イスタンブールのバチエシエヒシュ大学(BAU)とのパートナーシップの下で新たな平和センターのための候補者募集が始まります。

BAUの新しい平和センターとロータリーの平和構築活動に焦点を置いたさまざまな行事が来年開催されます。2024年5月に行われるロータリー国際大会は、初のロータリー平和センターの発表から25周年にあたり、この発表は偶然にも1999年のシンガポール大会で行われました。BAUでの最初のロータリーフェローの募集は2024年に開始され、選出されたフェローは2025年初頭にプログラムを開始します。

フェローシッププログラムの開始以来、平和センターは1,700人を超える平和フェローを輩出し、フェローはより平和な世界を築くために140カ国以上で活躍しています。これは素晴らしい成果ですが、ロータリー平和フェローは、単なる統計以上の活躍をしています。フェローの活動によって、引き続き世界に希望が生み出されています。

例えば、ジェニファー・モンゴメリーさんとゴレット・コムレンベさん(ウガンダのマケレレ大学の平和フェロー)は、Magenta Girls Initiativeの共同創設者です。この国際的な非政府団体は、害をもたらすジェンダー規範、世代間の貧困、ジェンダーに基づく暴力、人身売買、トラウマを克服するための支援とツールをウガンダの少女と若い女性に提供しています。

マケレレ大学で学んだもう一人のフェローであるンジ・ディバイン・ニヤムシさんは、積極的平和について学んだことをカメルーンの学生たちに教えています。ニヤムシさんは、カメルーンにおける過激主義、オンラインでのヘイトスピーチ、暴力を目の当たりにし、ロータリーの積極的平和アクティベーター研修プログラムに関心を持ちました。プログラム修了以来、ヤウンデ・インターナショナル・ビジネス・スクールや中央アフリカの他団体の学生に平和に関する授業を行ってきました。

世界は、マケレレ大学やその他の平和フェローシッププログラムの卒業生をこれまで以上に必要としています。この点で言えば、私たち全員が地元の平和構築者に働きかけ、ロータリーについてもっと知ってもらったり、平和フェローシップに申請するよう奨励したりすることができるでしょう。ロータリー会員は、フェローシップ候補者のメンターとなれるほかすでに卒業したフェローと協力し、彼らが行っている活動を支援することもできます。

北米、ヨーロッパ、アフリカ、オーストラリア、アジアの平和センターは資金を必要としています。BAUでのプログラムは、オットー&フラン・ウォルター財団からロータリー財団への1,550万ドルという寛大な寄付で可能となりました。

この新しいロータリー平和センターは、中東と北アフリカにおける平和構築の取り組みを専門とするフェローのために、平和と開発研究における1年間の専門能力開発修了証を提供します。

平和とは粘り強く実践していくものであり、希望が根づくための土壌です。しかし、あらゆる旅路と同じように、一歩ずつ進んでいく必要があります。この一歩をともに歩んでいきましょう。

